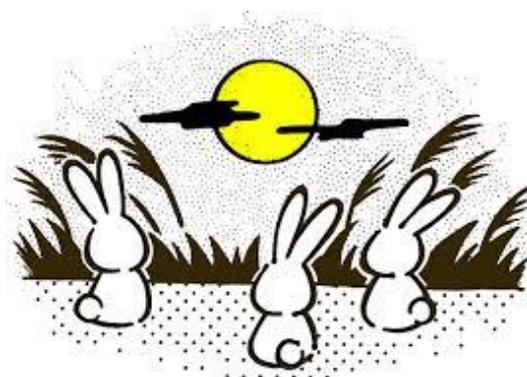


進路指導部通信

県立高等特別支援学校
進路指導部

2021. 9. 10 NO. 5

9月に入りました。少しずつ秋の気配も感じられる毎日です。10月2日に予定されている体育大会に向けても練習が始まりますが、普段の授業とは少し違う学校行事でも「最後まで頑張る」「みんなと協力して一緒に取り組む」経験を積み重ねていってほしいと思います。



2021年度進路関係行事予定（後半）

新型コロナウイルス感染状況によっては変更があるかもしれませんが、現時点での予定を以下のようにお知らせします。保護者の皆様には、説明会や懇談、事業所への挨拶や反省会出席などでご協力をよろしくお願いいたします。

| | 1年生 | 2年生 | 3年生 |
|-----|-----------------------------------|---------------------------------|-----------------------|
| 10月 | 1・2年秋の現場実習説明会 及び 全校進路セミナー（10月22日） | | |
| 11月 | ・秋の現場実習（11月8日～11月19日） | | 結合実習（順次） |
| 2月 | ・二者懇談会 （本人・進路部職員） | ・四者懇談会 （本人・保護者・ 担任・進路部職員） | ・内定実習 （2月7日～2月18日） |

1年生の保護者の皆様には、現場実習についてイメージがしにくいと思いますが、現場実習にあたっては、①生徒と共に事業所への事前挨拶（10月22日午後）、②実習期間中の実習日誌の記入確認、③実習最終日の反省会への出席（11月19日午後）、④反省会の記録の提出と実習先へのお礼状作成（実習終了の翌週）など、数多くご協力をいただきます。今から日程等の調整をしていただきますようよろしくお願いいたします。（なお、日程については基準日です。基準日と違う日程で事前挨拶や反省会がもたれることもあります。その際には、担任よりできるだけ早くお知らせします。）

知っておこう！～進路先編～

本校生徒の進路先としては、主に

(1) **企業就労** (2) **福祉就労** (3) **進学(職業訓練校)** の3つです

(1) の場合、一般企業、特例子会社に分類されます。

(2) の場合はいろんな形態がありますが本校卒業生の場合は、

就労継続A型、就労継続B型、就労移行支援、自立訓練(生活)が主です。

A型の例としては現場実習や特別実習の見学でもお世話になっております、あじさい・エフピコ愛パック等があります。最低賃金以上・フルタイム(6時間以上)就業(本校からはフルタイムが多いですが、全体的な割合としましては短時間就労が多いです)であり、企業就労に近い形態です。

就労移行支援は就職に向けて訓練をするところです。ほぼ各市町ごとにあります。利用期限が2年以内となっています。

就労継続B型は移行支援に向かう前のステップとして利用されるところです(継続ですので利用期限はありません)。ただし、卒業後すぐの利用(直B<ちょくび>と呼びます)は原則できないことになっています。利用にあたっては就労移行支援事業所等での「アセスメント実習」が必要となります。(裏面へ)

自立訓練(生活)はA型・B型・就労移行支援が「生活面の安定」を前提としているのに対し「生活面を整える」ことを目標としています。利用期限2年です。

(3)の場合、伊丹の訓練校・友愛食品(西宮市)・玉津の訓練校(神戸市西区)があります。1年制で、場合によっては「就職退校」となることもあります。

高等特別にきたのだから(1)が当たり前、と(1)の方に目が向きがちになるかもしれませんが「**自分の現状**」を人に尋ねたり、自分自身でも自己診断しながら「自分にあつた進路先」を選ぶ必要があります。就職は卒業するからとか、本人・保護者の方が希望されるからする、というものではありません。「働く準備」がある程度ととのってからだと思っています。

それでは「働く準備」とはどういうことか?詳しくは次号で取り上げたいと思いま

す。